

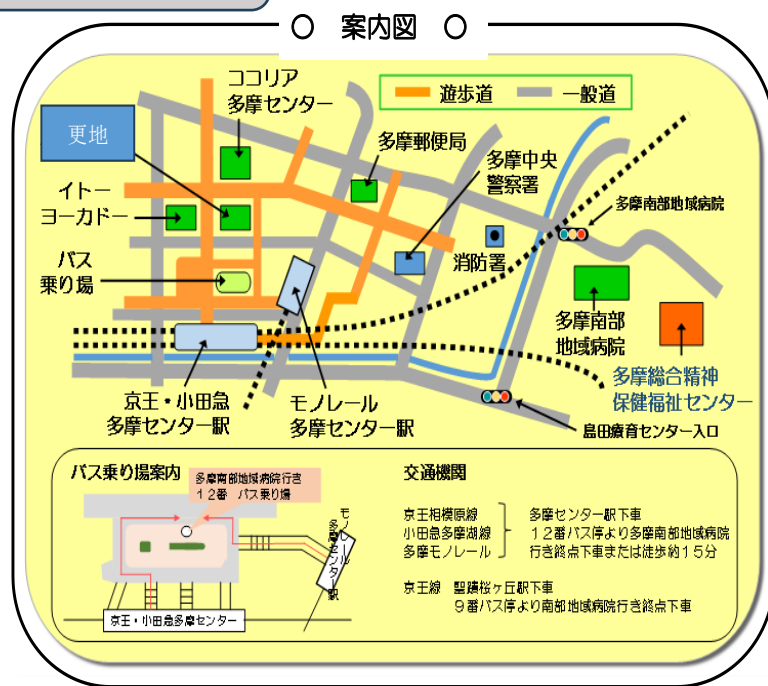
テーマ	(多摩15)心神喪失者等医療観察法研修 ～社会復帰に向けた支援の実際～
日 時	令和8年11月27日(金曜日) 13時25分から16時45分まで
対 象	都内(主に多摩地域)の精神保健福祉活動に従事する行政機関、相談機関、医療機関、教育機関、障害福祉サービス事業所、その他関係機関職員。区部の方も受講できます。 ※研修に關しての各種決定や案内は、LoGoフォームを通じて no-reply@logoform.jp で送りますので、受信できる環境に設定してください。 ※研修の受講可否については、研修2週間前までに送付します。 ※「研修当日のご案内」「資料」を研修1週間前ごろに送付します。 ※Zoom視聴に必要な環境(パソコン、タブレット等の端末で画面を見ることができ、音声を聞くことのできるインターネット環境)が必要です。 ※会場受講希望者が多数の場合は抽選となります。
定員	ハイブリッド研修200名(会場受講25名含む) 会場: 多摩総合精神保健福祉センター研修室

プログラム

開催時間	講義名・講師	内 容
13時10分から 13時25分まで	Zoom入室開始、会場入室開始 (会場参加の方は13時20分までにご着席ください。)	
13時30分から 14時30分まで	医療観察とは?? ～制度の概要説明と支援の実際～ 法務省 東京保護観察所立川支部 佐藤統括社会復帰調整官 西村社会復帰調整官	医療観察法は、心神喪失などの状態で重大な他害行為を行った人に対して、適切な医療を提供し、社会復帰を支えていく制度です。 制度について、架空事例を交えながら分かりやすく説明するとともに、東京都(特に多摩地域)における制度の運用状況、地域関係機関とどのように連携を図りながら処遇が展開されているのかなど、その「実際」を報告します。
休憩10分		
14時40分から 16時30分まで	グループホームにおける医療観察法対象者への支援 ～実践を通して見えてきた支援の視点～ 社会福祉法人はらからの家福祉会 ピア国分寺 管理者 中野 悟 氏	医療観察法対象者の入居相談から受入れに至るまでの経過や、入居後の支援を通して感じたこと、グループホームとして大切にしている視点についてお話しします。
質疑応答含む	質疑応答 佐藤統括社会復帰調整官 西村社会復帰調整官 ピア国分寺管理者 中野氏	医療観察法対象者を受入れるにあたって皆様が感じている疑問・不安なことや心配なことなどに答えます。
16時30分から 16時45分まで	事務連絡、アンケート記入等	16時45分終了予定

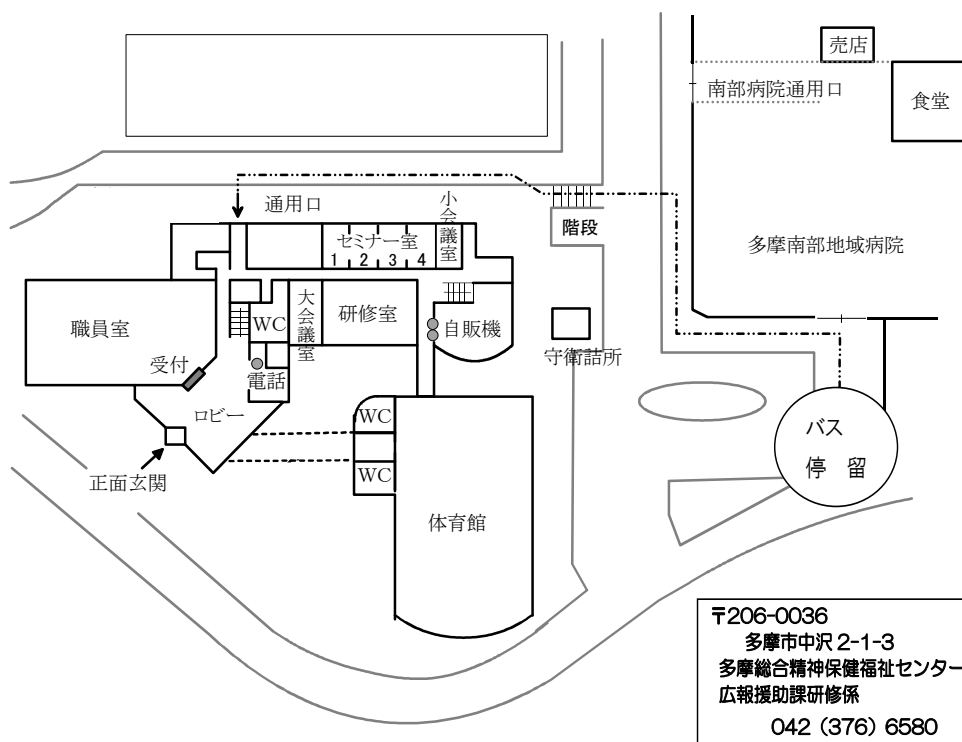
※問合せ先・地図は次ページに記載しています。

交通のご案内



- 鉄道 京王相模原線
小田急多摩線
多摩センター駅下車
徒歩 15 分
- 多摩都市モノレール
多摩センター駅下車
徒歩 13 分
- バス
多摩南部地域病院行き
聖蹟桜ヶ丘駅⑨番のりば
(所要時間約 25 分)
多摩センター駅⑫番のりば
(所要時間約 5 分)
※ バスは 1 時間に 5~6
本あります。
終点下車徒歩 1 分

《都立多摩総合精神保健福祉センター周辺図》



会場受講の皆様は、ロビーにお集まりください。